



2008 ~ 2009 年度
R I テーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

国際ロータリー会長 李 東 建 (国籍・韓国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	平野英壽	理事	赤嶺リサ	役員	会 長	平野英壽	SAA	森 宗明
"	近藤賢司	"	高宮勝美		副会長	近藤賢司	直前会長	森 宗明
"	大島由美子	"	鳴海淳郎		幹 事	亀井 孝		
"	村津忠久				会 計	河村貴雄		

VOL. 21 - 25
2009年1月20日

第 942 回 例 会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S 別府中央R.C.の歌
- ◆唱 歌 雪
- ◆B. G. M 「天満敦子・望郷のバラード」より
ポルムベスク・望郷のバラード
ヘンデル・ヴァイオリンソナタ
NO4 他
- ◆ゲ ス ト フィン・フォン・ミンさん
(米山奨学生)
- ◆ビジター 甲斐隆義 (別府RC)
羽田野聖 (" RC)
後藤謙治 (" RC)

◆出席報告 委員長 中島 澄人

本 日	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	16 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
出 席	出 席 免 除	0 名
	欠 席 数	7 名
	出 席 率	69.57 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	86.96 %
	事後メイクアップ	2 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名
12/16	修 正 出 席 率	95.65 %

会長の時間

会長 平野 英壽

年始を迎えて3週目に入りました。

もう正月気分も完全に抜けきってしまいました。先週の新年家族例会、大変お疲れ様でした。

さて、今週から例会も下半期のスタートとしての盛り上がりを目指したいと思います。

又、今月はロータリー理解推進月間でもあります。ロータリーを理解し、理解して貰うための月間でもあります。私ももう足掛け20年在籍していますが、未だ理解できておりません。大方の流れが理解できつつある状態です。1番理解し辛いというか、覚えにくいのがロータリー用語で、よくこんがらがって間違えてしまいます。入会当時は卓話とたくわんを聞き違えた事もありました(笑)。

卓話(スピーチ)ロータリーの生地アメリカのオバマ新大統領のスピーチは大変上手ですね。何

連 続 一 回
通 算 731 回 100 %

・メイクアップ

事前

事後 河村、溝部(別府北)

欠席 赤嶺、椋田、河村、溝部、中尾、津末、森園

か、リズム感のあるような、心と頭の中に突き刺さるようなスピーチですね。私もあれくらい上手なスピーチができれば、R1会長ぐらいなれたかもしれません(笑)。

我クラブも新会員も何名かいらっしゃいますが、私が大変感銘を受けたロータリアンを紹介します。ロータリーがわかっているような、わかっていないような人でしたが、その人は吉弘会員です。忘年会での財団の寄付集め、新年会でのスマ



イル募金集め、それも自腹での活動でした。なかなか頭で理解しても行動に移せない人が多いんですが、この人はロータリーのことをよく理解しているなあと、大変感心させられました。吉弘会員、ありがとうございました。

まあ聞きなれない、理解しがたいロータリー用語も多い事とは思いますが、できる限りこの月間を通して1つでも多くロータリーのご理解をお願いしたいと思います。

幹事報告 幹事 亀井 孝

ーロータリー理解推進月間ー

1. 本日の卓話
「ロータリー理解推進月間に因んで
ー私の「ロータリー探究」よりー」
鳴海 淳郎 会員
2. 本日のゲスト
フィン・フォン・ミンさん (米山奨学生)
3. 第7回定例理事・役員会報告
(平成21年1月13日 18:00～ 於:割烹旅館ゆめさき 6名)

報告事項

- 1) 別府市内3RC「創立20周年記念演奏会協賛のお願い」の件
※3RCとも承認いただきました。
- 2) 杉谷卓紀ガバナー令夫人杉谷くに子様ご母堂様へのお香典の件
※別府市内4RCで10,000円(各クラブ2,500円)にて承認。

審議事項

- 1) 2008-2009年度後期納入金及び立替金徴収の件。(1月14日付) ※承認
- 2) 年次総会議事により、第7回定例理事・役員会に於いて残りの無任所理事2名並びにSAAを選出の件。 ※承認
事理7名 役員5名

1	理事	無任所理事	近藤賢司	役員	会 長	近藤賢司	**
2	"	クラブ奉仕委員長	木村きぬゑ	"	副会長	木村きぬゑ	**
3	"	職業奉仕委員長	亀井 孝	"	幹 事	高宮勝美	
4	"	社会奉仕委員長	村津忠久	"	会 計	河村貴雄	
5	"	国際奉仕委員長	高田由子	"	SAA	中島澄人	
6	"	無任所理事	鳴海淳郎				
7	"	無任所理事・会長経験者	後藤 隆				

- 3) 1月・2月例会予定の確認
1月6日 「定款第6条第1節(C)」に基づき休業
13日 「新年家族会」
於:割烹旅館ゆめさき 18:30～
20日 「ロータリー理解推進月間に因んで」
鳴海淳郎会員
27日 「会員卓話」 大島由美子会員
2月3日 「会員卓話」 津末美代子会員
10日 「国際奉仕」 赤嶺リサ会員
17日 「会員卓話」 衛藤秀子会員
24日 「第3回クラブ協議会」

4. 例会変更のお知らせ
竹田RC 1月27日(火)の例会は、新年家族会の為 1月31日(土) 18:00～ホテル岩城屋に時間変更
大分RC 1月27日(火)の例会は、新年家族例会の為 同日18:30～春日神社に時間・場所変更

5. お祝い
会員誕生日 平野 英壽会員 (1月25日)
配偶者誕生日 吉弘 悦子さん (1月26日)
※記念品をお渡し致します。

6. 次週の予定
「会員卓話」 大島由美子会員
「会員コラム」 大野雅治会員
(原稿をお願いいたします。)

7. 本日の回覧
①熊本南ロータリークラブ創立50周年記念誌
②くにさきRC 週報

8. 本日の配布
①ロータリー探究:
「わがクラブの創立20周年に向けて」
「2009年の新春を迎えて」
「わたしは如何にロータリーを実践しているか」
鳴海淳郎R情報委員長より
②週報No.939、No.940、No.941

スマイルボックス 委員長 後藤 隆

○別府中央RC 甲斐隆義氏

別府RC55周年記念式典への御参加をお願いしに上がって以来、久しぶりのメイクアップです。別府中央RC20周年記念式典に、ロータリーコールのコーラスボーイとして、参加したいと、今、練習に励んでおります。その節はよろしくごお願い申し上げます。



○平野会長

新年早々 3名のビジターを迎え、大変嬉しく
思います。

村津さん、森ちゃん、お帰りなさい。さむい
国からあつい国、大変おつかれさんでした。

バースデープレゼントありがとうございます。

○近藤会員

先週お休みしたので約1ヶ月ぶりの例会で
す。今日皆さんの元気な顔を見て、明るい気持
ちになりました。

今年もよろしくお祈りします。

○亀井会員

ゲストの皆様ようこそ中央RCへ、どうぞご
ゆっくりして下さい。

次期近藤会長、横断歩道を渡して下さい。

○鳴海会員

新年早々の卓話、はりきってスマイル致します。

○村津会員

わが生涯最後のウィーン公演を無事に済ませ
て、昨夜晩遅く帰って参りました。

1月13日の本番ステージでは、トーンキュー
ンストラオーケストラの楽団員が、われわれ
合唱より先に着席するという最高の敬意を
以て遇され、「第九の演奏」も、又、演奏直前
にマイク無しで行われた「私の英語の挨拶」も
大好評・大成功で、今回も「サンクト・アンナ
・キンダーシュピターレ（小児科癌病院）」に
6,210ユーロを寄付することが出来、参加者一
行153名全員無事に帰ってきました。応援して
下された皆様にも、又、全てに感謝してスマイ
ル。

○森会員

誕生日のお祝いありがとうございます。

55歳になりました。嬉しくもあり嬉しくも
なしと言ったところでしょうか。これからは健
康一番で頑張ります。

○大野会員

アメリカも新しくなり私もオバマさんに負け
無い気力で頑張ります。

皆さんもカゼを引か無い様をお願いします。

卓 話

鳴海 淳郎

ロータリー理解推進月間に因んで
～わたしの「ロータリー探究」より～



わたしのホームページ「ロー
タリー探究」も、2001年8月1
日に開設以来今年で9年目にか
かりますが、当クラブのホーム
ページにもリンクされ、本日各
テーブルに1冊ずつ配布した資
料のように、この1月15日
でその更新は362回に及びます。

ロータリーを皆さんになるべくわかりやすくお話
するのが目的でしたが、如何だったでしょうか。
お陰さまで別の資料のように、クラブまたはロー
タリアンのホームページとしては3つの中の1つ
に数えられています。

今年もっと私の体験を交えてわかりやすく述
べてみたいと思っています。

次に最近更新しましたものの中から1、2につい
て述べてみたいと思います。

§「わたしは如何にロータリーを実践しているか」

ロータリー・クラブに入会させて頂いたのが
きっかけで、今の心境に至ることができ、今日の
自分があることに感謝していますが、この年頭に
あたって、わたしは如何にロータリーを実践して
いるか、今回は総論的に述べてみたいと思います。

ロータリーの奉仕とは

“Thoughtfulness of and helpfulness to others”

「他人のことを思い、他人のために尽くす」

…思いやりの心

思いやりの心を人間のみならず、まわりの環境
にも

その究極の目的は

“He Profits Most Who Serves Best”

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

最もよく奉仕するには

“Nothing but the best”

Nothing but the best の奉仕を考える

製造業の場合：これ以上良いものはつukれない

サービス業の場合：これ以上の良いサービスは
出来ない

医師の場合：患者さんのために現時点で最善の
医療を施す

そのためには

“To dream a new dream”

常に新しい夢を 夢みて

どうすれば他人のためになるか、まわりの環境
に役立つか、常に新しい視点より考え、これを
実行に移す。

最後の2つの言葉は、ロータリーの心を自分の
職業に生かすために心がけている私の好きな言葉
ですが、地域のために何か良いこと、新しいこと
が出来ないか、常に新しい夢をえがきながら毎日



の仕事にベストを尽くすことが大切です。

その結果として世間の信用が得られ、これがいわゆるProfits(利得)につながり、ひいては地域の活性化に役立つのではないかと思う次第です。

※ 今、ロータリアンとして何をなすべきか

「百年に一度」という不況の嵐が吹き荒れていますが、この混迷の中で、われわれロータリアンは何をなすべきか。 昨今、ロータリーでは厳しさが失われ、少々気になっていますが、ロータリアン一人一人がロータリーの基本に忠実に、自分の身の丈に合ったことを毎日毎日、一生懸命やる以外にはないと思います。

去る1月13日の朝日新聞朝刊に本社主筆である船橋洋一氏は「世界経済危機と日本」と題して次のように述べています。

日本の進むべき道は、単なる成長に止まらず、成長の質を高め、世界と共有していくことである。それは「生活の質」と「労働の質」と「環境の質」を主要な要素とするが、日本にはそれを実現するために必要な技術や能力もある。日本に欠けているのは、政治的な意思と実行力であると。

§ 「わがクラブの創立20周年に向けて」

わたしが特別代表で別府中央ロータリー・クラブを設立し、その初代会長を務めました。来年3月28日には創立20周年を迎えます。わたしはその記念事業実行委員会委員長としてその準備をすすめています。これまでの経験を生かし、次のように、将来の別府に役立つようなことを考えています。

創立20周年記念行事について

開催日：平成21年3月29日（日）

会 場：ビーコンプラザ

- 1. 記念演奏会：15：00～16：30
ビーコンプラザ・フィルハーモニアホール
- 2. 記念式典：17：00～17：30
レセプション：17：30～19：00
ビーコンプラザ・レセプションホール

趣旨：地域社会のため、地域の人々とともに歩く

ロータリーの姿を、この行事を通じて別府市民にアピールすることにあります。

- ・将来の別府を考えるにあたって、この行事をきっかけに別府市民の心意気を盛り上げたいと思います。
- ・次世代を育むための一助にしたいと思います。

1. 別府中央ロータリー・クラブ創立20周年記念演奏会の開催

別府市民合唱協会合唱団とB混記念合唱団(器楽演奏アンサンブル付き)に依る合唱演奏ですが、メインは鶴見岳を中心に、海と山と温泉という天与の三大資源に恵まれた別府の自然をうたった『混声合唱とピアノのための組曲・別府鶴見火山』で、必ずやご来場の皆さんに多大の感動を与え、別府の更なるイメージアップにつながるものと思います。

2. 「少年少女のための油屋熊八物語」の再発行と配布

本クラブ創立10周年記念行事の一つとして発行した「少年少女のための油屋熊八物語」を2000部再発行して、ご来場の皆さん全員に配布したいと考えていますが、別府観光の父、油屋熊八翁の心を現代の子ども達にも伝え、子どもに夢と感動を与え、別府の未来を築く人づくりに役立てたいと思っています。

このためには、できるだけ大勢の方、とくに大勢の別府市民のご出席をお願いする次第です。



会員コラム

吉弘 晃

「ロータリーに学ぶ奉仕哲学」

ロータリー歴8ヶ月の私にとって「超私の奉仕」の意味は、とても難解であります。

まずは、「今の私にできる奉仕とは何か」を自らに問い、身の丈に合った奉仕を実践して参りたいと思います。

毎週職場の仲間と行うトキハ別府店周辺から別府駅までの清掃活動、観光客へのエスコート活動。行き交う人々から「ご苦労様。」とねぎらいの言葉をかけられ、とても幸せな気分になります。

別府中央ロータリークラブのもみじ谷清掃活動では、大自然の中、心身ともに洗われた思いで、充実感に浸ることができます。

奉仕活動には、参加するもの自らを清め、また幸福な気持ちにしてくれる不思議な力があります。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」その言葉の意味を私は参加してはじめて気づくことができました。「奉仕の理想」に感謝します。次回は、大野雅治会員です。